

第3節 感染症予防

1. 感染症予防

各感染症の発生は横ばい傾向にあるが、集団発生に結びつく可能性もあり、今後とも一層感染症の予防及び知識の向上を図る。

(1) 2類、3類感染症発生状況 平成14年 3月31日現在

種別 年度	2類感染症						3類 感染症
	コレラ	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	急性灰白髄炎	ジフテリア	腸大管腸出菌血感性感染症
平成9年度	—	2	—	—	—	—	—
平成10年度	—	3	—	—	—	—	2
平成11年度	—	3	—	—	—	—	3
平成12年度	—	—	—	—	—	—	3
平成13年度	1	1	—	—	—	—	4

(2) 二類・三類感染症対策検査実施状況 平成14年3月31日現在

	実検体数	二類				三類
		赤痢	コレラ	腸チフス	パラチフス	腸管出血性大腸菌感染症 (O157等)
医療機関及び検査機関等	4	1	—	—	—	3 (1)
海外渡航に係わる検査	5	5	2	2	2	—
家族及び接触者	42	3	—	—	—	39 (1)
菌陰性化検査	3	—	—	—	—	3
その他	—	—	—	—	—	—
計	54	9	2	2	2	45 (2)

注 ()内は陽性者数を再掲

2. エイズ予防事業

(1) エイズ対策促進事業

エイズ予防のための正しい知識の普及を図る。

・「教育こそ有効なワクチン」—危機意識の共有

15歳～20歳をターゲットに正しい意識を広めていく。

・正しい知識の普及により、エイズ予防・偏見をなくす・HIV 抗体検査等の PR につとめる。—中小企業新従業員を対象。

1) エイズ講演会: 中小企業新従業員に対する正しい知識の普及 (商工会議所研修会と協働)

日 時	参加人数	内 容
平成 13年 4月9日 10:30～12:00	46人	講演「怖いエイズ・恐くないエイズ」 講師 三重県立看護大学 教授 村嶋 正幸
平成 13年 4月12日10:30～12:00	54人	

2) 管内高等学校文化祭におけるエイズの啓発活動

実施年月日	場 所	参加人数	内 容
平成 13年 9月18日(火)	津田学園	500名	高校文化祭にて実施 ・エイズミニ講話 ・パネル展示・各種教材展示
平成 13年10月 4日(木)	県立桑名北高校	500名	

今後とも、1人でも多くの人にエイズについて正しい知識の提供及び考える機会を提供していきたい。

(2) エイズ採血検査、電話相談者数

	性別	件数	計
エイズ相談	男	57	113
	女	56	
エイズ検査	男	29	58
	女	29	

3. 予防接種

(1) 市町別、予防接種実施状況

市町名	期						
	二種混合	三種混合	ポリオ	風疹	麻疹	日本脳炎	インフルエンザ
計	1,869	8,376	4,547	2,691	2,237	6,911	11,597
桑名市	749	4,733	2,641	1,288	1,248	3,125	5,000
多度町	128	368	161	102	110	409	496
長島町	137	527	284	206	142	576	828
木曾岬町	72	260	128	75	59	241	327
北勢町	165	476	336	172	124	514	1,251
員弁町	87	377	180	103	84	326	461
大安町	166	536	307	193	172	602	1,073
東員町	270	838	349	463	234	862	1,434
藤原町	95	261	161	89	64	256	727